

エリアワンセグ放送により奥能登の観光情報を東京都内の商店街で発信



イベントの様相



エリアワンセグのアンテナ



携帯電話の画面

ICT奥能登「絆」づくり協議会観光部会(部会長 大藪 多可志)は、平成24年4月7日(土)～8日(日)の両日、東京都品川区荏原町(えばらまち)商店街で、奥能登の旬の観光情報等を商店街の方々や商店街を訪れる方々に提供し、奥能登の魅力を知っていただくため、携帯電話やスマートフォン等向けのエリアワンセグ放送を行いました。

今回の取組は、NPO法人能登ネットワーク(理事長 田中 孝一)が荏原町商店街で実施する、能登の祭りや特産品、「能登の里山里海」の世界遺産認定をアピールする「東京DEMAE能登半島」のオープニングイベントと連動して行われたものです。

両日とも好天に恵まれ多くの方が商店街を訪れました。訪れた人々は、能登キリコ祭りや輪島和太鼓虎之助などのステージで能登気分になり、能登半島交流屋台村で能登半島の特産品に舌鼓を打ちながら、携帯電話やスマートフォンでNHK金沢放送局制作の『奥能登の歳時記シリーズ』を鑑賞し、奥能登の魅力を満喫していました。

なお、この取組は、北陸総合通信局(局長 齊藤 一雅)がコーディネーター役となり、NHK金沢放送局(局長 小島 伸夫)、八木アンテナ株式会社(代表取締役社長 牧野 儀邦)、株式会社ヨーズマー(代表取締役 野口 高志)のご協力により実施されたものです。

ICT奥能登「絆」づくり協議会観光部会は、平成23年10月17日に設立されたICT奥能登「絆」づくり協議会(会長 泉谷 満寿裕 珠洲市長、顧問 齊藤 一雅 総務省北陸総合通信局長)の部会として、「奥能登じんのび観光プロジェクト」の具体化に向けて今後とも調査検討を進めていきます。